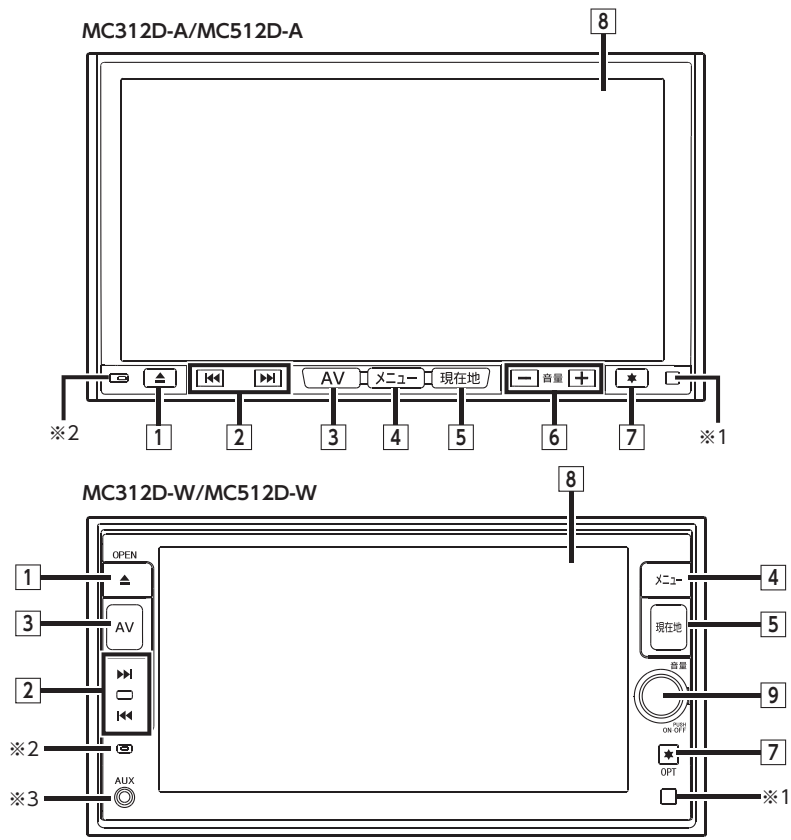
操作の前に

本機をご利用になる前に、知っておいていただきたいことを説明しています。

各部の名称とはたらき

操作パネル

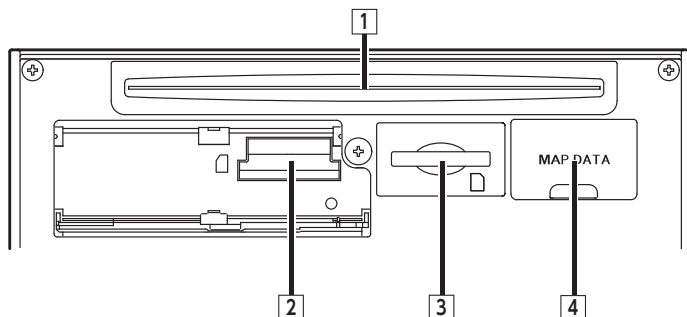
本機の操作パネルのボタン名称やはたらきについて説明しています。

※1 リモコン受光部です。別売のリモコンからの信号を受信します。
※2 盗難防止ランプです。盗難防止設定を「ON」に設定している場合にランプを点滅させて、盗難を抑止します。(P.194)
※3 AUX端子です。オーディオのモードをAUXに切り替えると、接続した外部機器の音声を再生できます。(P.220)

本書では、操作パネルの各ボタンを以下のようなイラストで説明しています。

番号	イラスト	操作の説明	
1		短押し	操作パネルの開閉や角度調整を行う画面を表示します。(P.11)同じ画面からディスクの取り出しも行えます。(P.128)
		長押し	本機に挿入されているディスクを排出します。
2		短押し	オーディオ・ビジュアル機能で、プリセットチャンネルやトラック／チャプターを選択します。
		長押し	オーディオ・ビジュアル機能で、早戻し、早送りができます。 またラジオ、テレビを選択中は自動で放送局を選択できます。

番号	イラスト	操作の説明	
3	AV	短押し	現在選択中のオーディオ画面を表示したり、ソース選択画面を表示します。(P.129) ※画面はMC312D-A/MC512D-Aのものです。
		長押し	オーディオ・ビジュアルのON/OFFを切り替えます。(MC312D-A/MC512D-Aのみ)
4	メニュー	短押し	メインメニュー画面を表示します。 **オーディオ画面表示中に押した場合は、設定メニュー画面を表示します。** この画面から各メニューを選択します。
		長押し	画面を非表示にします。(MC312D-A/MC512D-Aのみ)
5	現在地	短押し	現在地の地図画面を表示します。(P.20)
6	＋ −	短押し	オーディオ・ビジュアル機能やルート音声案内などの音量を調整します。(P.129、P.199)
		長押し	音量調整の際、連続して音量を変えます。
7	★	短押し	ボタンに割り付けたお好みの機能を実行します。別売のカメラ接続時は、カメラの表示を呼び出します。(P.215)
		長押し	ボタンに機能を割り付ける際の選択画面を表示します。(P.203)
8	—	タッチ	モニター兼タッチパネルです。画面が表示され、画面をタッチすることでタッチパネルとして機能します。
9	—	回す	ロータリボリュームキーです。 オーディオ・ビジュアル機能やルート音声案内などの音量を調整します。(P.129、P.199)
		短押し	オーディオ・ビジュアルのON/OFFを切り替えます。
		長押し	画面を非表示にします。

本体

本体のボタンやメディア挿入口について説明しています。本機の操作パネルを開くと確認できます。

番号	名称	機能の説明
1	ディスク挿入口	DVDビデオ、DVD-VR、CD、MP3・WMA・AACディスクを挿入する場所です。(P.128)
2	mini B-CASカード挿入口	mini B-CASカードを挿入する場所です。(P.135) 挿入口は、フタの上部に指をかけて手前に倒すと現れます。
3	SDカード挿入口	SDカードを挿入する場所です。(P.129)
4	地図SDカード挿入口	地図SDカードが格納されています。プログラム更新や地図更新を行う際に、フタを開けてカードの抜き差しを行います。(P.226)その他の操作時は、フタを開けないでください。

⚠ 警告

- **ディスクをイジェクトした状態のまま走行しないでください。**
  振動によりディスクが落下し運転に支障をきたすおそれがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。

⚠ 注意

- 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布で拭いてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。
- ディスクをイジェクトした状態のまま走行しないでください。
  操作パネルが閉まる際に、ディスクがはさまれ本機やディスクが破損するおそれがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。
- 操作パネルの開閉中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードやディスクを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- mini B-CASカード挿入口のフタを開けたまま走行しないでください。
  操作パネルが閉まる際に、本機やmini B-CASカードが破損するおそれがあります。必ずフタが完全に閉じていることを確認してください。

本機で利用できるメディアについて

本機で使えるディスク

⚠ 注意

- **下記のディスクは、ディスクに傷が付いたり、ディスクが取り出せなくなる可能性があるので使用しないでください。**
  - 8cmCD
  - 異形のディスク
  - デュアルディスク（Dual Disc）
  - ラベルを貼り付けたディスク
- **ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。**
- **ディスクは、表面に傷や指紋をつけないように扱ってください。**
- **セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。**
- **ディスクは次のような場所には保管しないでください。**
  - 直射日光の当たる場所
  - 湿気やホコリの多い場所
  - 暖房の熱が直接当たる場所

再生できるCD

- 音楽CD
- CD-TEXTディスク
- CD-Extraディスク ※ただし音楽CDとして
- Super Audio CD ※ハイブリッドディスクのCD層のみ
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク※1
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク※2
- コピーガード付きCD※3

※1 アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

※2 正常に再生できない場合があります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

※3 再生できない場合があります。

再生できないCD

- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク（オーバーバーンCDなど）
- DTS CD
- ビデオCD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク

再生できるDVD

- DVD VIDEO のついているディスク
- リージョン番号が「2」「ALL」のディスク
- DVD-VR

本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像・静止画を保存されたDVD-VRを再生できます。
DVD-VRを再生する場合は、あらかじめお持ちのレコーダーでディスクをファイナライズしておく必要があります。

再生できないDVD

- リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
- パケットライト方式で記録されたディスク
- ご家庭でハイビジョン録画したディスク
- DVD-RAM

  ※ビデオモードで録画・ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。

本機で使えるSDカード／USBメモリー

⚠ 注意

- **地図SDカード挿入口（P.8）に格納されている地図SDカードは、プログラム更新や地図更新を行う場合のみ、フタを開けて抜き差しを行います。それ以外の操作では、以下に記載された市販のSDカードを使用してください。**

- 記録メディア
  SDカード、SDHCカード（32GB以下）、miniSDカード※、microSDカード※、USBメモリー

※専用のアダプターが必要です。そのまま入れた場合、取り出せなくなったり、故障の原因となりますので、かならず専用アダプターをご使用ください。

- 記録フォーマット
  FAT16、FAT32
- 拡張子が.MP3、.WMA、または.M4Aのファイル（雑音や故障の原因となるため、MP3・WMA・AACファイル以外には「.MP3」「.WMA」「.M4A」の拡張子をつけないでください）
- ファイルサイズが2GB未満のファイル

※ただし、ファイルサイズが1GBを超えるファイルを再生した場合、再生時間の表示が停止することがあります。

※AACファイルはおよそ800MBまでのファイルを再生できます。これを超えるサイズのファイルは再生できない場合があります。

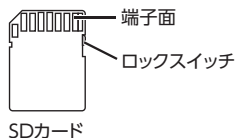
MP3・WMA・AACについて詳しくは、**P.261**をご覧ください。

また、本機で再生可能な動画については、**P.266**をご覧ください。

MEMO

- SDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。
- SDカードと互換のない記録メディアには対応していません。
- SDXCメモリーカードには対応していません。
- miniSDアダプター、microSDアダプターを本機内に残さないでください。
- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

SDカード取り扱い上のご注意

- SDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、SDカードを拭かないでください。
- 書き込み、読み込みなどの使用中は操作パネルを開けたり、SDカードを本機から抜いたり、エンジンキーをOFFにしたりしないでください。
- SDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。
- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- SDカードの端子面に、手や金属で触れないでください。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。

本機で使えるウォークマン

本機はソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン（Eシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズ/Xシリーズ/Zシリーズ）を接続し、再生できます。
（ただしファイルサイズが1GBを超えるファイルを再生した場合、再生時間の表示が停止することがあります。）

※2009年4月以降、2011年12月以前に発売されたウォークマンに限ります。

基本的な使いかた

MEMO

- 走行中は、操作できる項目が限定されます。

電源を入れる

1 エンジンキーを「ACC」、または「ON」にする

本機に電源が入ります。
オープニング画面が表示された後、現在地地図画面が表示されます。

MEMO

- 本機購入後、初回起動時に利用開始確認画面が表示されます。GPS信号を受信している状態で、画面の指示にしたがって はい をタッチしてください。次回、本機を起動したときは現在地地図画面、またはオーディオ画面からはじまります。
- エンジンキーをOFFにすると、本機の電源が切れます。
- 盗難防止機能を設定すると、暗証番号入力画面が表示される場合があります。(P.195)

操作パネルを開閉する

⚠ 警告

- **ディスクやSDカードをイジェクトした状態のまま走行しないでください。**
  振動によりディスクやSDカードが落下し運転に支障をきたすおそれがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。

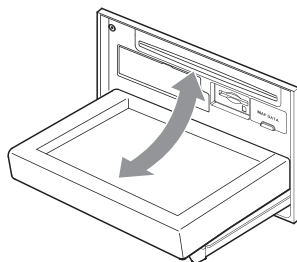
MEMO

- カメラの映像を表示している場合は、操作パネルを開けません。

1 ⏏

操作パネルの開閉を行う画面が表示されます。

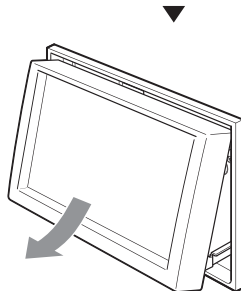
2 パネル開／閉

操作パネルが開きます。

操作パネルを閉じるには、もう一度 ⏏ を押すか、パネル開／閉 をタッチします。

操作パネルの角度を調整する

操作パネルを見やすい角度に調整できます。調整できる角度は0 ～ 30度（約5度刻みの6段階）の範囲です。

1 ⏏ ▶ 角度の段階を選択

▼

操作パネルが選択した角度に開きます。

MEMO

- 「パネルをオープンしてください」と表示された場合、パネル開／閉 をタッチして操作パネルを開いてください。
- 大きな角度から小さな角度に変更する場合、一度パネルが完全に閉じてから選択した角度に変更されます。

画面を非表示にする

1 メニュー

2 画面消し選択 ▶ 画面消し

この画面で 時計画面表示 をタッチすると、画面全体に時計が表示されます。

MEMO

- 再度画面を表示させるには、以下のいずれかの操作を行います。
  - 画面をタッチする
  - メニュー、現在地、★、AV のいずれかを押す
- 画面が消えた状態、または時計が表示された状態でエンジンキーをOFFにしても、次にエンジンキーを「ACC」、または「ON」にしたときには地図画面が表示されます。

時計の表示を設定する

画面に表示される時計は、GPSを受信すると自動で表示されます。

1 メニュー

2 設定 ▶ その他設定 ▶ 時計

3 **各キーで時計表示を設定**

時計表示（地図・メニュー）：
各画面で時計を常に表示させるかどうかを設定します。

時計表示（オーディオ映像画面）：
テレビ／ DVD ／ VTR ／ iPodビデオなど、映像ソースのオーディオ画面で時計を表示させるかどうかを設定します。

24時間表示：
時刻の表示形式を24時間表示／ 12時間表示で切り替えます。

オフセット調整：
1分単位で時刻を調整できます。調整できる範囲は、－59分～＋59分です。

文字パネルを操作する

文字の入力画面を切り替える

MEMO

- ミュージックキャッチャーのアルバム名編集など、編集時のみの機能です。

■ 文字の種類を切り替える

文字を入力する前に、ひらがな・漢字、カナ、アルファベットといった文字の種類を切り替えます。

1 **入力したい文字の種類を選択**

文字の種類は以下の順で切り替わります。
ひらがな→カタカナ（全角／半角）→英数（大文字／小文字／全角／半角）→記号（全角／半角）→ひらがな

■ 文字の入力方式を切り替える

文字の入力方式を携帯電話での入力と同じ方式に切り替えられます。

1 ▦

文字の入力方式が切り替わります。

携帯電話入力方式画面

文字を入力する

MEMO

- 画面に表示されるキーは、使う機能により異なります。

1 画面上の文字を選択

2 続けて画面上の文字を選択 ▶ 確定

MEMO

- ひらがな、カタカナキーでは、文字入力後 小文字 をタッチすると、小さい文字を入力できます。
  例：「っ」「ょ」「ィ」など

文字を変換する

MEMO

- 施設名称検索などは、文字の変換は必要ありません。

1 文字を入力

2 変換

変換候補が表示されます。

3 変換対象を選択

MEMO

- 「変換エリアの選択」の ◀、▶ をタッチすると、変換する文字列の範囲を変更できます。
- 変換候補が多い場合は、前へ、次へ をタッチして変換対象を探してください。

文字を消去する

1 ◀、▶

消したい文字にカーソルを移動します。

2 修正

文字が1字消えます。

MEMO

- 修正 をタッチし続けると、文字をすべて消去できます。
- カーソルが文字の間にあるときに 修正 をタッチし続けると、カーソルがある位置の文字とその右側の文字をすべて消去できます。

文字を挿入する

1 ◀、▶

挿入したい位置の右にある文字にカーソルを移動します。

2 **挿入する文字を入力**

文字が挿入されます。

予測候補を表示する

入力した文字に該当する予測候補をリスト表示させます。予測候補から文字を選ぶことで、入力をすばやく行えます。

> **MEMO**
> • 予測候補機能は、目的地検索メニューでのみ使用できます。

1 **文字を入力 ▶ 予測候補**

2 **目的の項目を選択**

タッチした候補が文字入力欄に表示されます。

> **MEMO**
> • 表示される候補は、それまでに入力した語句や、県名・ブランド名などよく入力される語句、また有名施設の名称などです。

リストを操作する

リストの項目が多い場合、複数のページに表示されます。

リストを1つ移動する

1 ▲ **または** ▼

リストのページを移動する

1 ⏶ **または** ⏷

> **MEMO**
> • ⏶ または ⏷ をタッチし続けると、連続してページが移動します。リストの最後まで移動するとリストの先頭に戻ります。

インデックスを使って選ぶ

画面左部には、ひらがなのキーが表示されています。タッチしたキーやキーの行を先頭文字とする項目をリスト表示できます。ここでは、例として、リストから「と」ではじまる項目を選択する方法を説明します。

1 た

「た」、「ち」、「つ」、「て」、「と」ではじまる項目が表示されます。

2 リストから該当する項目を選択

MEMO

- 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」など50音の行頭キーが表示された場合は、行頭キーをタッチしてリストから該当する項目を探してください。
- インデックスがすべて表示されていない場合は、▲ または ▼ をタッチしてページを送ってください。

リストの選択／解除をする

リストの項目に以下の画面のようなON/OFFのランプがついているものは、項目をタッチするたびに、選択／解除が切り替わります。「ON」の状態が選択中を表します。

MEMO

- すべて選択／解除 というキーが表示されている場合は、すべての項目を選択できます。再度 すべて選択／解除 をタッチすると、すべての選択を解除できます。

リストを並べ替える

リストの項目数が多い場合、リストの項目を並べ替えて、選びやすくできます。

1 並べ替える

2 並べ替える方法を選択

リストの項目が選択した方法で並べ替えられます。

MEMO

- 機能によって、表示されるキーが異なります。

読み順：
50音順にリストが並べ替えられます。

近い順：
自車位置から目的地までの距離が近い順にリストが並べ替えられます。

登録順：
地点登録順にリストが並べ替えられます。（登録地点リストのみ）

新着順：
メディアに紹介された年月日の新しい順にリストが並べ替えられます。（TVサーチ情報検索のみ）

アイコン順：
登録地に設定されたアイコンごとにリストが並べ替えられます。（登録地点リストのみ）

グループ指定：
指定したグループを先頭にしてリストが並べ替えられます。（登録地点リストのみ）

路線順：
各路線の上り／下り方向の順にリストが並べ替えられます。（ハイウェイ検索のみ）

リストの項目を絞り込む

MEMO

- 複数の絞り込みを行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。たとえば地域とジャンルで絞り込みを行った場合、地域で絞り込んだ項目に「東京都」がない場合は、ジャンルで絞り込んだ項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除したいときは、絞り込み指定の画面で すべての指定を解除する 、または検索結果リスト画面で 戻る をタッチしてください。

■ 条件を指定して絞り込む

リストの項目数が多い場合、地域や施設ジャンルなどの条件を指定して項目を絞り込めます。

1 検索結果リスト画面で 候補を絞る

絞り込み指定の画面が表示されます。

2 絞り込む方法を選択

MEMO

- 機能によって、表示されるキーが異なります。

地域を指定する：

都道府県や市区町村名から項目を指定します。都道府県は5つまで選択できます。（TVサーチの場合は、都道府県をすべて選択できます。）市区町村名が不明の場合は、都道府県を選択した時点で 指定を完了 をタッチすると、都道府県で項目を絞り込めます。

ジャンルを指定する：

施設のジャンルから項目を指定します。選択した分類内のすべてのジャンルが絞り込みの対象となります。

キーワードを指定する：

施設名に含まれる文字から項目を指定します。1文字でも絞り込めます。

3 指定を完了

MEMO

- キーワード指定の場合は、 候補を表示 をタッチします。

項目が絞り込まれて表示されます。再度 候補を絞る をタッチして、項目を絞り込むこともできます。

MEMO

- 指定を解除 をタッチすると、絞り込みが解除されます。キーワード指定による絞り込みを解除する場合は、文字入力画面で 修正 を長押しして、指定した文字を消してください。

■ 近隣県を指定する

住所から目的地を探すときに、自車位置周辺の都道府県を指定して絞り込めます。

1 近隣県

MEMO

- 地名を入力 をタッチすると、地名を入力して目的地・地点を探せます。
- MAP をタッチすると、選択した県の中心となる場所が地図で表示されます。

2 絞り込みたい県を選択

項目が絞り込まれて表示されます。

施設情報を確認する

検索結果リスト画面に [電話] [i] が表示されている場合は、施設に電話をかけたり、施設情報を表示できます。また、「ガソリンスタンド」「コンビニエンスストア」などのジャンルから目的地を検索した場合、施設名の横に施設情報アイコンが表示されます。このアイコンから施設のサービスや設備を確認できます。

MEMO

- 施設情報アイコンには以下の種類があります。
  24（24時間営業）／ P（駐車場）／ [トイレ]（トイレ）／ セルフ（セルフ給油方式）／ 洗車（洗車場）／ [整備]（整備場）／ [ドライブスルー]（ドライブスルー）／ [お酒]（お酒）／ [タバコ]（タバコ）／ 不明（不明）
- 施設情報アイコンは、ジャンル内の詳細ブランド名を選択した場合のみ表示されます。データの整備状態によっては、表示されないブランド項目もあります。

関連する地図を表示する

候補画面の施設名に MAP が表示されている場合があります。MAP をタッチすると、その施設の検索結果画面が表示されます。
都道府県リストで MAP をタッチすると、選択した県の中心となる場所の検索結果画面が表示されます。

数値を増減する

リストの項目に [+]、[−] が表示されている場合は、数値や音量などを増減できます。

自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと、お出かけ先から自宅へのルートを設定できます。
本機を購入されたら、まず自宅の登録を行うことをおすすめします。
ここでは、住所から自宅を登録する方法を説明しています。

1 メニュー

2 目的地 ▶ 自宅へ戻る

3 はい ▶ 住所

4 **都道府県を選択**

5 **市区町村を選択**

6 **地域を選択**

7 **番地、号を選択**

MEMO

- 番地を入力 をタッチすると、番地、号を入力できます。
- 号がない住所の場合は、番地をタッチしてください。

8 **必要に応じて、地図をスクロールして位置を修正** ▶ 決定

9 終了

自宅が登録され、目的地メニュー画面に戻ります。

登録済みの自宅情報を編集する

1 メニュー

2 設定 ▶ ナビゲーション

3 登録データの編集・消去 自宅

MEMO

- 自宅が未登録の場合は、自宅(未登録) をタッチすると自宅検索画面が表示されます。

4 編集

MEMO

- 位置を修正 をタッチすると、地図をスクロールして自宅の位置を修正できます。
- 消去 をタッチすると、登録済みの自宅情報を消去できます。

5 **編集する項目を選択**

地図上表示：
「ON」に設定すると、地図上の自宅位置に自宅アイコンを表示します。

アイコン：
自宅に割り付けるアイコンを設定します。

アラーム音：
自宅に接近したときに鳴らすアラーム音を設定します。

アラーム方向：
自宅に接近したときに、アラーム音を鳴らすための方向を設定します。方向を設定すると、設定した方向以外の向きで自宅に接近してもアラームは鳴りません。

アラーム距離：
自宅に接近したときにアラームを鳴らすための距離を設定します。

電話番号：
電話番号を編集します。